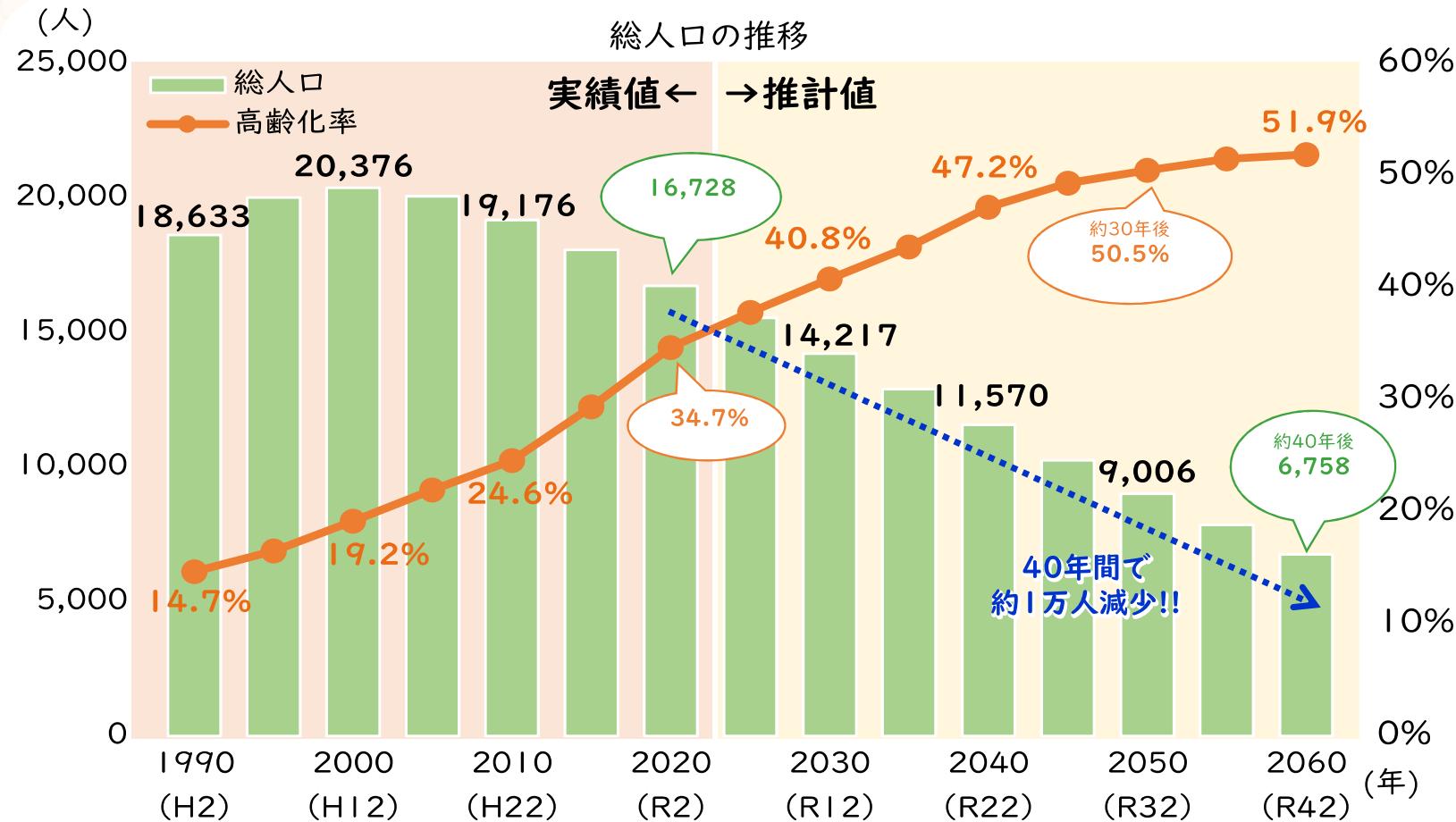




令和4年6月4日
大淀町長 岡下 守正



大淀町の人口は今後どうなるの？

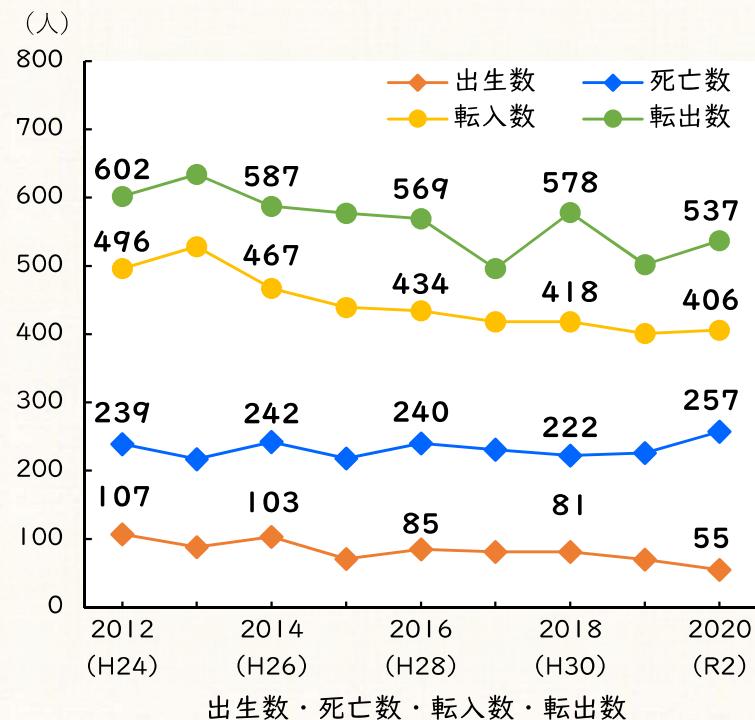
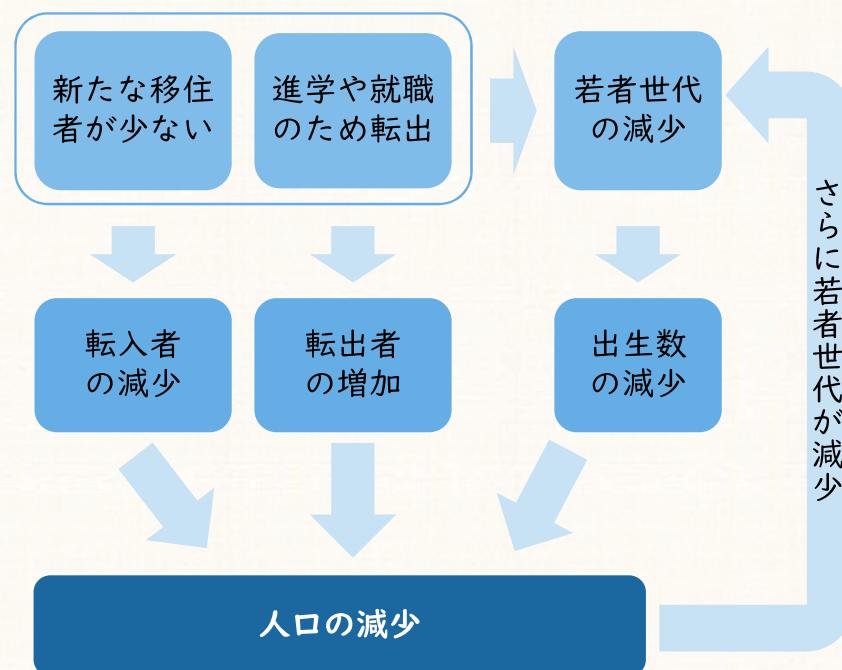


出典：2020年まで国勢調査（総務省）、2025年～2060年は
国立社会保障・人口問題研究所の推計に準拠した推計人口



なぜ大淀町の人口が減少しているのか・・・

新たに大淀町に移住してくる人が少なく、進学や就職のために若者世代が
町外へ転出しているため、若者の人口が減っています。
若者世代が減少することで、出生数も減少し、人口減少が進んでいます。



出典：住民基本台帳

大淀町の主な課題

人口減少社会を見据えたまちづくり

高齢化問題を克服するための対策

若者世代・子育て世代が将来に希望を持てる支援

持続可能な財政基盤の構築

産業の振興と雇用の場の創出

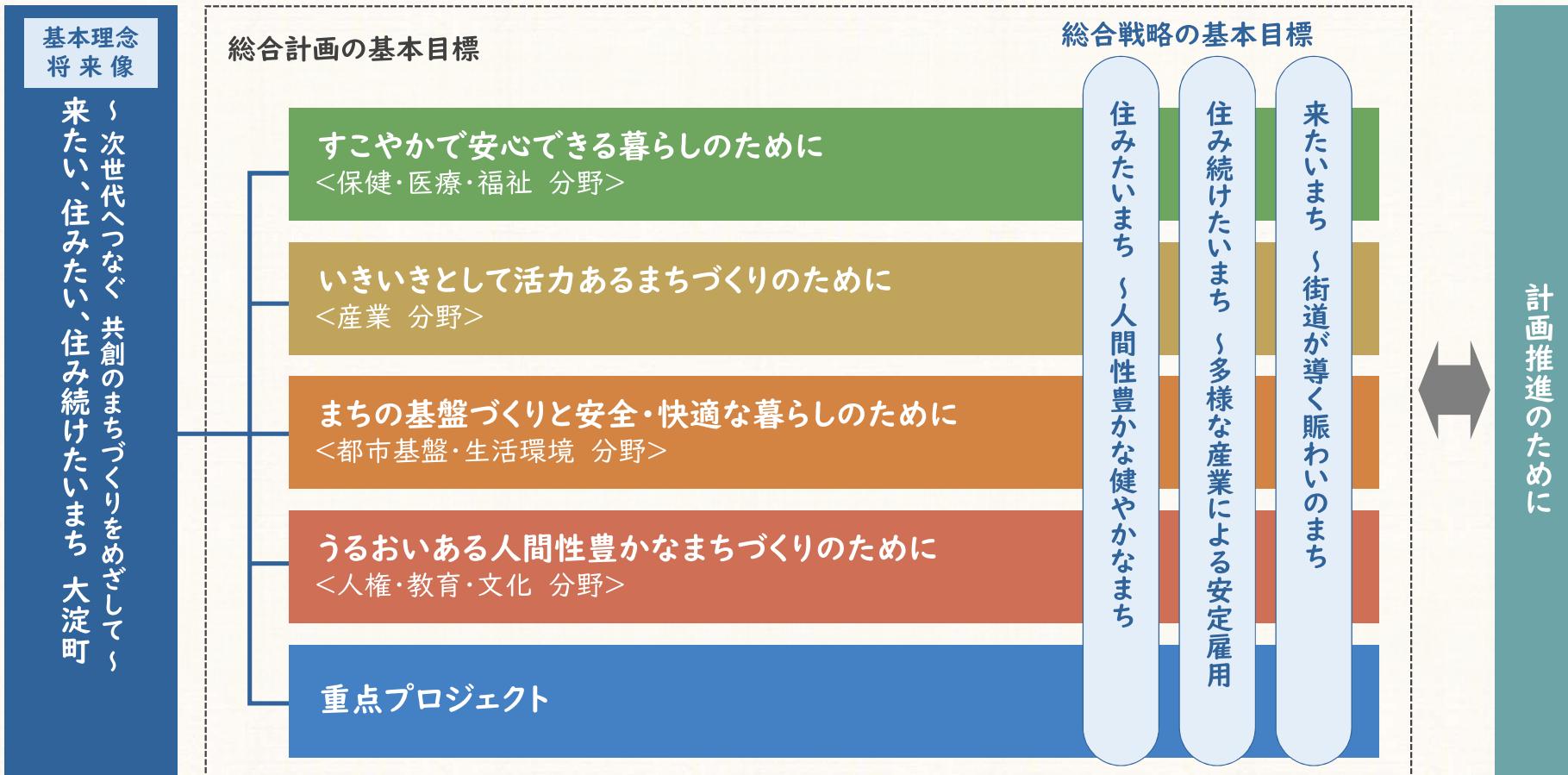
安全で安心なまちづくり

快適で魅力ある都市拠点づくり

第4次大淀町総合計画後期基本計画 第2期大淀町地方創生総合戦略

計画期間：令和4年度～8年度

施策体系



重点プロジェクト

人口減少対策に加え、前期計画期間の各施策の達成状況や社会の変化、住民ニーズ、町が抱える課題などをふまえ、後期基本計画において成果が強く望まれる施策として重点的に取り組みます。

① 子育て支援・少子化対策プロジェクト

② 下市口駅周辺まちづくりプロジェクト

③ 学校教育環境の充実プロジェクト

④ 行財政基盤強化プロジェクト

① 子育て支援・少子化対策プロジェクト

子育てに関わる全ての方が必要な時に必要なサービスを受けられるよう、家庭・地域社会・事業主・行政など社会全体の協働により、大淀町で子どもを生み育てたいと思う環境を整えることで、出生数の減少を食い止め、子育て世帯の転入を促進し、安心して健やかに育つことができるとまちづくりを進めます。

期待する効果

出生数減少の歯止め

子育て世帯の転入の促進等による生産年齢人口の増加

町全体で子育てを応援するまちづくりの推進

プロジェクト概要

子ども子育て支援事業計画の推進

課題の把握

子育て支援の環境整備

② 下市口駅周辺まちづくりプロジェクト

中心エリアの衰退や空洞化が進行している中で、駅周辺整備や、周辺地域への交通連絡機能の強化・充実、都市機能の誘導や集約により、本町らしさを持つまちの顔としての空間づくりをゾーン一帯で推し進めるため、地域住民・民間事業者・行政などが実施すべき事業内容等について検討を進めます。

期待する 効果

医療、福祉、健康に関する機能の増進
下市口駅周辺の交通安全および利便性の向上
地域住民の交流によるコミュニティ機能維持
観光拠点としての魅力の向上
空き店舗、空家の活用による活性化
交流人口の増加

プロジェクト 概要

下市口駅周辺の整備

病院跡地整備事業の推進

河川護岸整備の促進

関係機関との連携・協働による推進

③ 学校教育環境の充実プロジェクト

未来を担う子どもたちを守り育てていくため、望ましい教育環境について十分に検討します。基礎的な学力の向上に加え、外国語に触れる機会やICTの活用など、時代に応じた教育内容の充実に努めます。地域の方々との出会いや、まちの歴史や文化財にふれ、まちに誇りが持てる教育活動を推進します。

期待する効果

良好な学習環境の構築

教育内容の充実

学校・家庭・地域等の連携による教育活動の推進

プロジェクト概要

町立学校のあり方及び学校適正配置の検討

学校教育の充実に向けた環境整備

学校・家庭・地域等の連携を図る取り組みの充実

④ 行財政基盤強化プロジェクト

今後の労働力人口の減少やICTの進展など社会全体が迎える大きな変わり目や国の動向をしっかりと見定め、限られた職員体制でも自治体として本来担うべき機能が発揮でき、複雑・高度化する課題も乗り越えることができる自治体へと転換し、持続可能なまちづくりを進めるための体制整備を図ります。

期待する効果

持続可能な財政構造の構築・維持

業務の整理、明確化によるコストの縮減や運用の効率化

先進的なICTの活用による高効率・高品質な行政サービスの提供

職員の労働生産性の向上、ワーク・ライフ・バランスの確保

プロジェクト概要

財政の健全化

歳入の確保

公共施設等のマネジメントの推進

行政DXの推進と事務事業の見直し

旧町立大淀病院解体工事について

建物解体前

撮影日：令和3年8月4日



建物解体後

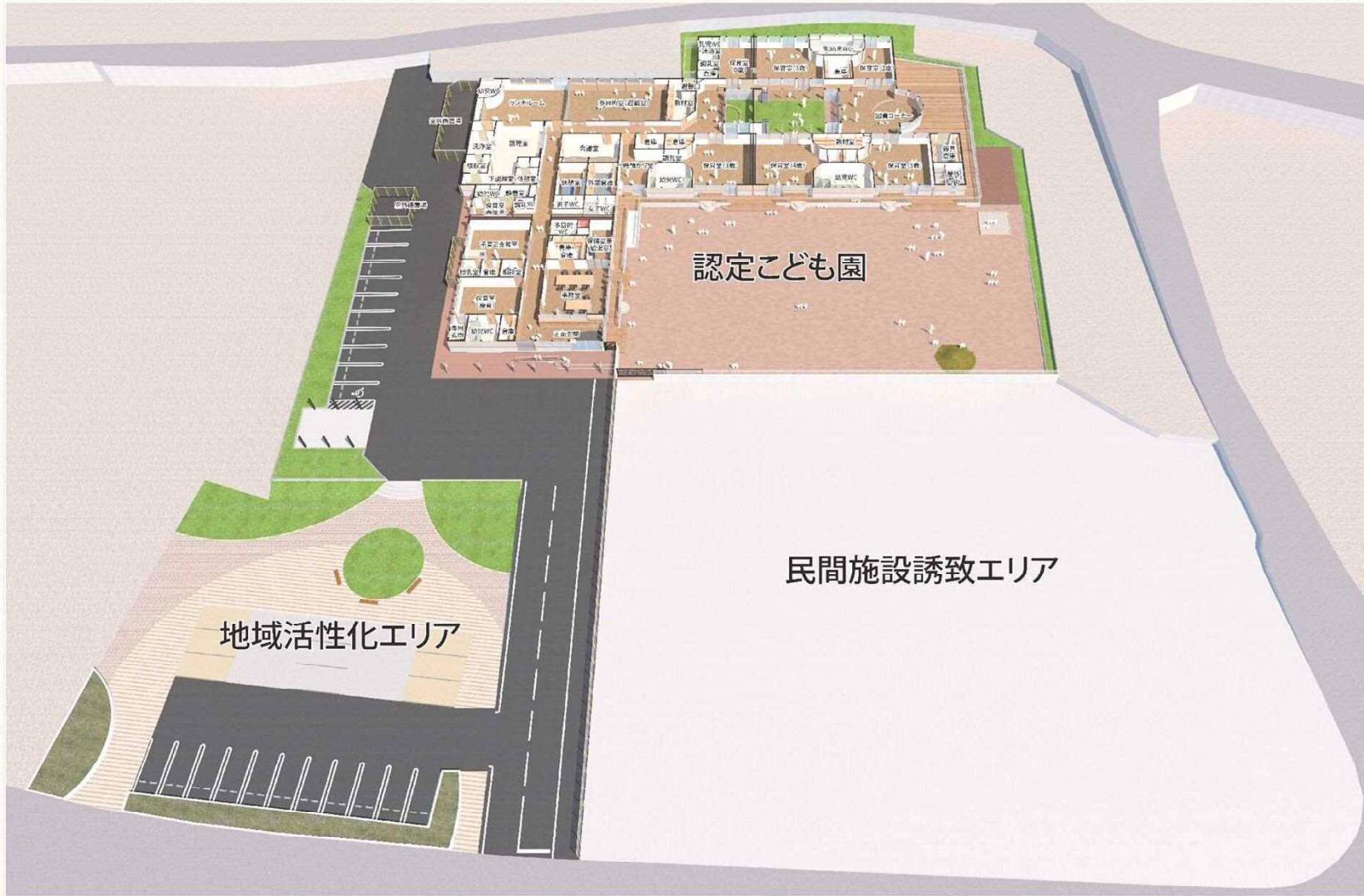
撮影日：令和4年5月17日



病院跡地整備イメージ



病院跡地整備イメージ（西側）



こども園完成イメージ



施設概要

構造：木造平屋建て
延床面積：約1,600m²
敷地面積：約4,800m²
定員：140人

地域活性エリア活用イメージ



※写真はイメージです。（インターネットから参照）



ご清聴ありがとうございました